

## 医療ソーシャル ワーカー



【医療ソーシャルワーカーについて】

「医療の中の  
福祉の専門職」

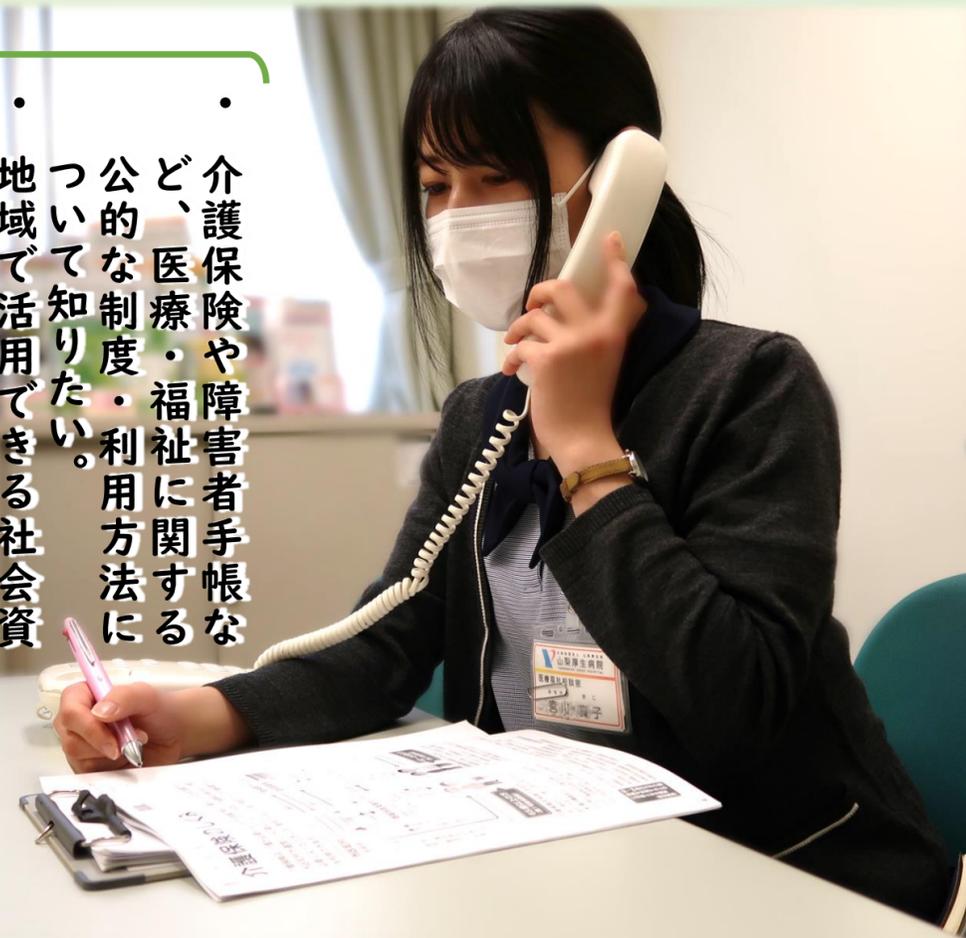
私たち医療ソーシャルワーカーは  
保険・医療機関において、社会福  
祉の立場から患者さんやそのご家  
族の抱える経済的・心理的・社会  
的問題の解決を支援しています。

【どんな質問にのってもらえますか】

病気やけがをすると、様々な不安や心  
配事が出てきます。時には、どこに相談  
したらよいのかわからないこともあると  
思います。  
そんな時には、まず医療ソーシャル  
ワーカーにご相談ください。

例えば  
・ 病院や介護にかかる費用やその  
他経済的な問題で困っている。

- ・ 介護保険や障害者手帳な  
ど、医療・福祉に関する  
公的な制度・利用方法に  
ついて知りたい。
- ・ 地域で活用できる社会資  
源について知りたい
- ・ 健康保険や年金制度について知りた  
い
- ・ 退院後の生活に不安がある  
治療や療養生活に関することで不安  
や悩みを抱えている
- ・ 介護のことで心配がある など  
どんなことでもお気軽に相談ください。



【院内での活動】

厚生病院には、現在9名の  
医療ソーシャルワーカーが  
在職しています。一般科と  
精神科の担当が決まってお  
り、それぞれが専門領域で  
日々相談業務を行っています。

また、病院には患者さんに  
関わるさまざまな職員がい  
ます。私たちは、院内ス  
タッフとの通訳的な役割を  
果たし、医療・保健・福祉  
を繋いでいきます。



専門的な知識と技術で支援いたします

患者様からのご要望に  
応えていきます

お近くのスタッフにお声掛けください

Interprofessional Work : 多職種協働実践  
山梨厚生病院 IPW推進プロジェクトチーム

手術看護認定看護師からの  
知って得する情報

# 術後の傷をきれいに

傷跡のケア ①傷跡の見た目をきれいに ②傷跡の硬さを少なくする

バックウ

**抜糸(抜釘)後も最低でも2か月から3か月くらいは傷跡の修復は続いています(皮膚はくっついていますが組織はまだ回復する段階)**

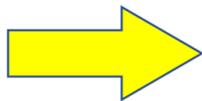
ハンコン

<肥厚性癬痕>



おなかの傷跡

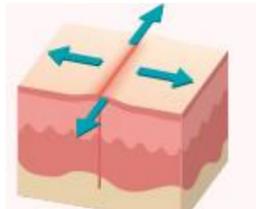
悪化すると



<ケロイド>



皮膚・筋膜には弾性がある、常に引っ張る力が働く  
= 傷口も開く方向に力がかかる



**手術の傷に力が加わると傷跡が目立つようになったりケロイドになる可能性があります**

**防ぐために活用したいのが 傷跡ケア専用テープ**  
**※抜糸後、すぐから使うと効果的です**  
**乾いた傷に貼いましょう**

**傷保護テープ 各種**(いろいろなメーカーから沢山発売されています)



**貼り方(3Mネクスケアのテープの場合)**



※このとき傷跡が広がらないように傷を若干寄せながら貼ってください。



**傷に対して直角に貼る**  
**テープを重ねて貼る**

**★常に貼っておき、テープの端がめくれて来たら交換してください(目安5~7日)**

参照 日本創傷外科学会

※異常を感じた場合は使用を中止し、すぐに医師に相談しましょう

ご不明な点はお気軽にお尋ねください

手術看護認定看護師 雨宮美咲